

平成 30 年度事業計画及び収支予算について

広島県観光連盟は、観光立県の実現のため、平成 29 年度に策定された「ひろしま観光立県推進基本計画」を踏まえつつ、計画的に施策を推進する。

平成 29 年度は、県や市町、観光関係団体等と連携しながら、JR 西日本が運行するトワイライトエクスプレス「瑞風」の歓迎機運醸成や、スタンプラリーによる中山間地域への誘客促進、効果的な情報発信、旅行商品造成支援の強化などに取り組んだ。

平成 30 年度は、これまでの成果を踏まえ、引き続き、「広島県の『宝』！観光キャンペーン」を展開することとし、トワイライトエクスプレス「瑞風」の歓迎機運醸成の継続実施や、スタンプラリー事業の成果を踏まえ、商品化を視野に入れた地域観光の魅力づくりを促進する事業に取り組むこととする。

また、観光情報発信においては、広島県公式観光サイト「ひろしま観光ナビ」における着地型商品販売サイトとの連動や、特別にテーマを設定した重点広報、取材等に基づくリアルな情報発信を行うこととする。

旅行商品の造成支援については、これまでの取組に加え、法人等への団体旅行の営業を視野に入れた観光素材集の作成を行うとともに、旅行商品造成担当者・販売担当者との関係強化のための意見交換会等の取組を強化する。

なお、事業実施に当たっては、引き続き、広域連携、効果検証及び活動強化の視点を持ち、これまでの取組を深化させる。

【平成 30 年度重点事業】

(1) 広島県の『宝』！観光キャンペーン推進事業

- ア トワイライトエクスプレス「瑞風」の歓迎機運醸成（継続）
- イ 地域観光魅力づくり事業（新規）

(2) 観光情報発信

- ア 広島県公式観光サイトにおける着地型商品販売サイトとの連動
- イ 特別にテーマを設定した重点広報
- ウ 取材等に基づくリアルな情報発信

(3) 旅行商品造成支援

- ア 法人等への団体旅行の営業を視野に入れた観光素材集の作成
- イ 旅行商品造成担当者・販売担当者との関係強化

【事業編成】

事業	大区分	中区分	小区分	番号	事業名	首都圏等 対象事業	財源区分・特記事項
観光振興	観光情報発信	Web等		1	・観光情報システムによる情報発信事業		一般
				2	・SNSによる情報発信		CP
				3	・広島観光サイネージサービス等運用事業		CP・新規(H29 事業フォローアップ)
		情報誌等		4	・観光情報誌の発行		CP
				5	・観光ガイドマップの作成		CP
		イベント等	県内	6	・主要イベントへの出展による情報発信		CP
				7	・季節だよりの提供		一般
				8	・各種イベント等負担金		CP
			県外	9	・東京・大阪連絡会連携事業(イベント参加)	☆	CP・事業名変更
				10	・首都圏等観光 PR イベント出展事業	☆	CP・事業名変更
				11	・輸送キャリアとのタイアップ		CP
		メディア		12	・「行きたい！広島県」出版社招請事業	☆	CP
				13	・東京・大阪連絡会連携事業(情報交換会)	☆	CP・事業名変更
		観光アシスタント 等		14	・観光アシスタントによる情報発信		CP
				15	・観光特使等による広報活動		CP
				16	・観光案内等問合せ対応		CP
旅行商品造成 支援	旅行会社への 情報発信	素材集作成	1	・着地型旅行商品の造成支援事業		CP	
			2	・発地型観光パンフレット作成事業		CP	
		説明会開催	3	・観光情報説明会等の開催	☆	CP	
		意見交換会	4	・意見交換会等の開催	☆	CP	
		キャラバン	5	・キャラバンの実施	☆	CP	
	商品化支援		6	・パンフ助成及びバス助成		CP	
			7	・スキーバス助成		CP	
	教育旅行誘致		8	・教育旅行誘致事業		CP	
おもてなし 向上等受入 体制整備			1	・おもてなし向上事業		一般	
			2	・広島県観光ボランティアガイド協議会支援		一般	
			3	・外国人観光客受入環境整備事業		CP	
			4	・観光宣伝資材の作成・配布		CP	
魅力づくり	広島県の『宝』！ 観光CP推進		1	・「瑞風」おもてなし事業		CP	
			2	・地域観光魅力づくり事業		CP・新規	
			3	・ウインター新規コンテンツ企画支援		CP	
会 員 サービス	会員サービス			1	・受入体制調査		一般
				2	・会員情報提供等事業		一般
				3	・観光関係団体等会議出席		一般
				4	・観光事業等の後援・協賛		一般

☆首都圏等(東京、名古屋、大阪、福岡)

観光振興事業 (90,136 千円)

I 観光情報発信事業 (46,084 千円)

<Web等>

1 観光情報システムによる情報発信事業

広島県公式観光サイト「ひろしま観光ナビ」において、本県観光の旬な情報の発信に努める。

特に、着地型商品販売サイトとの連動や、特別にテーマを設定した重点広報、取材等に基づくリアルな情報発信を行うこととする。

2 SNSによる情報発信

情報収集及びコミュニケーション手段として利用が増えている情報ツール SNS（ソーシャル・ネット・ワーキング・サービス）であるフェイスブック等による情報発信を強化し、本県のイメージアップと集客促進を図る。

3 広島観光サイネージサービス等運用事業

地域相互連携の観点から観光情報の共有と発信を行う「広島観光サイネージサービス」について、コンテンツの管理・作成、賛同事業者の拡大、放映モニターの調査等を行い効果的に運用する。

平成 28 年度に作成した「LOVE Hiroshima」や会員市町等から提供された観光プロモーション映像について、放映場所の情報収集等を行い、積極的に活用する。

<情報誌等>

4 観光情報誌の発行

広島県及び近隣縣市町のイベント等を掲載した観光情報誌「広島さんぽ」を発行し、観光案内窓口、ホテル・旅館、道の駅、県内外のスーパー等に配布する。

5 観光ガイドマップの作成

広島県及び近隣縣市町の観光地をPRし、観光客の誘客を図るため、観光ガイドマップを作成・配布する。

<イベント等・県内>

6 主要イベントへの出展による情報発信

ひろしまフラワーフェスティバル、福山ばら祭など、県内の主要なイベントに出展して、圏域全体の観光PRを行う。

7 季節だよりの提供

紅葉の状況や桜の開花状況を、ポスターやホームページ等でタイムリーに情報提供し観光客の誘致を図る。

8 各種イベント等負担金

ひろしまフラワーフェスティバル、福山観光鯛網等へ負担金を支出し、開催を支援する。

<イベント等・県外>

9 東京・大阪連絡会連携事業（イベント参加）☆

首都圏や関西圏等において、広島県東京事務所や広島県大阪情報センターと連絡会を組織し、イベントの開催・参加を通じて、広島県の魅力をPRし、観光客の誘客を図る。

10 首都圏等観光PRイベント出展事業☆

観光キャンペーンの宣伝効果を高めるため、ツーリズムEXPOジャパン等に出展し、誘客宣伝に努める。

11 輸送キャリアとのタイアップ

JR西日本や航空会社等の広島県向けのキャンペーンイベントとタイアップして、誘客促進を図る。

<メディア>

12 「行きたい！広島県」出版社招請事業☆

新しい広島県のファン獲得を目指し、旅行誌ではない専門誌の出版社を招請し、多方面での本県の露出アップを図る。

13 東京・大阪連絡会連携事業（情報交換会）☆

首都圏や関西圏等において、広島県東京事務所や広島県大阪情報センターと連絡会を組織し、メディア等との情報交換会などを通じて、広島県の魅力をPRし、観光客の誘客を図る。

<観光アシスタント等>

14 観光アシスタントによる情報発信

観光キャンペーンの宣伝やイベントその他の諸行事において、観光アシスタントによる観光宣伝活動を行い、誘客促進を図る。

また、市町等の観光アシスタントを対象に研修会を実施する。

15 観光特使等による広報活動

広島商工会議所支店長会会員や、各地の広島県人会会員等に「広島県観光特使」を委嘱するとともに、当連盟に在籍した者を「広島県観光通信使」に任命し、各人のネットワークや広報媒体等を活用することにより、県内外に本県の観光の魅力の紹介・宣伝を行う。

16 観光案内等問合せ対応

電話や来訪、ホームページ等での問合せに対し、観光情報を提供する。

Ⅱ 旅行商品造成支援事業 (34,135千円)

〈旅行会社への情報発信・素材集作成〉

1 着地型旅行商品の造成支援事業

市町、観光協会、旅行会社等で構成するワークショップを開催し、観光資源の洗い出しとブラッシュアップや、テーマ性のある広域周遊ルート開発、参加・体験型メニュー造成等を行うとともに、着地型旅行商品の素材集を作成する。
あわせて、法人等への団体旅行の営業を視野に入れた観光素材集を作成する。

2 発地型観光パンフレット作成事業

大都市圏からの誘客促進を図るため、広島県及び近隣縣市町の観光素材を総合的に紹介するパンフレットを作成する。

〈旅行会社への情報発信・説明会開催〉

3 観光情報説明会等の開催☆

首都圏等において旅行会社、観光情報出版社等を対象とした観光説明会及び個別商談等を開催し、市町や民間事業者が一体となって観光ルートや観光素材を紹介することにより、観光資源の旅行商品としての認知度向上を図る。

〈旅行会社への情報発信・意見交換会等〉

4 意見交換会等の開催☆

旅行商品造成担当者・販売担当者に対する個別視察・社員研修の支援等により本県の観光素材をPRし、商品造成を促進する。

また、旅行会社、市町及び会員の意見交換会の実施を通じ、商品造成力・商品提案力の強化を図る。

〈旅行会社への情報発信・キャラバン〉

5 キャラバンの実施☆

首都圏等の旅行会社へのキャラバンを行い、本県の観光素材をPRし、商品造成を促進する。

〈商品化支援〉

6 旅行商品パンフレット助成及びバス旅行商品助成

旅行商品パンフレット及びバス旅行商品に対する助成を行い、本県への旅行商品の造成を推進する。

7 スキーバス助成

スキーバスへの助成を通じて積極的な誘致活動を展開し、冬季ブランドの確立に努める。

〈教育旅行誘致〉

8 教育旅行誘致事業

学生時代の教育旅行における平和学習と多彩な体験学習を通じて、広島県ならではの良さを体感し地域の人々との感動を共有するとともに、将来の広島県へのリピーターとなるよう、旅行会社や学校、関係団体等に対する誘客・宣伝活動の強化を図る。

また、広域観光の観点から、島根県と連携した誘致活動を実施する。

Ⅲ おもてなし向上等受入体制整備事業 (6,440 千円)

1 おもてなし向上事業

おもてなし講演会の開催などを通じて、本県観光地のおもてなし向上を図る。

また、平和記念公園周辺エリアを「あいさつ特区」として、県民によるあいさつ運動を促進する。

2 広島県観光ボランティアガイド協議会への支援

県内観光地におけるボランティアガイドの資質とホスピタリティの向上を図るため、観光ボランティアガイドの団体が加入する広島県ボランティアガイド協議会の活動を支援するとともに、各団体が行う研修事業等の活動を支援する。

3 外国人観光客受入環境整備事業

外国人観光客等に対するおもてなし支援と誘客支援事業に取り組む。

4 観光宣伝資材の作成・配布

観光キャンペーンを効果的に展開するため、観光地としての広島県をPRする販促用資材等を作成し、配布する。

Ⅳ 魅力づくり事業 (3,477 千円)

〈広島県の『宝』！観光キャンペーン推進〉

1 「瑞風」おもてなし事業

JR西日本が運行する「瑞風」の歓迎機運の醸成を行う。

2 地域観光魅力づくり事業

スタンプラリー事業の成果を踏まえ、市町等と連携して地域観光の魅力づくりを促進する事業に取り組む。

〈その他〉

3 ウインター新規コンテンツ企画支援

地域連携により実施する冬山体験イベントの周知・宣伝を図るとともに、新規コンテンツ企画支援等を通じて、冬季ブランドの確立に努める。

再掲 首都圏等（東京，名古屋，大阪，福岡）で行う事業

- | | | |
|----|----|--------------------------------------|
| I | 9 | 東京・大阪連絡会連携事業（イベント参加）（県人会，他県と連携し開催参加） |
| | 10 | 首都圏等観光PRイベント出展事業（観光ブースの出展） |
| | 12 | 「行きたい！広島県」出版社招請事業（専門誌の出版社を招請） |
| | 13 | 東京・大阪連絡会連携事業（情報交換会）（東京で中国5県が連携し実施） |
| II | 3 | 観光情報説明会等の開催（東京，名古屋，大阪，福岡で開催） |
| | 4 | 意見交換会等の開催（首都圏等発地旅行会社担当者を招請） |
| | 5 | キャラバンの実施（東京，大阪で実施） |

会員サービス事業（1,663千円）

I 会員サービス事業

1 受入体制調査

市町，業界団体・事業者などの当連盟の幅広い観光関係の会員等から，現場の生の声を伺い，県や国等の観光振興施策等に反映させるため，インフラの整備，規制緩和等の受入体制の充実に係る調査を行う。

2 会員情報提供等事業

国・県等からの観光関連情報や，会員が情報発信を希望する情報等について，会員に情報提供を行う。

3 観光関係団体等会議出席

市町及び観光関係団体が行う会議等に参加し，意見交換や情報交換を行い，観光振興事業について支援する。

4 観光事業等の後援・協賛

後援・協賛を通じて，観光関係団体が行う観光振興事業について支援する。

平成 30 年度広島県観光連盟事業実施の視点等

1 要 旨

広域連携、効果検証及び活動強化を事業実施の視点とし、これまでの取組を深化させる。

2 事業実施の視点

(1) 広域連携

県内市町や隣県との広域連携の視点を持った事業の実施

【具体的な取組】

- ・ 県内市町広報誌等での市町相互の情報発信の調整，拡充
- ・ 近隣県での広報営業活動，観光情報誌等による相互の情報発信の調整
- ・ 県域を越える周遊モデルコースの設定
- ・ イベント等の共同実施の調整

(2) 効果検証

事業を大括りにした目標と成果指標の設定並びにデータ収集

【具体的な取組】

- 観光情報発信
 - ・ 目 標～ひろしま観光ナビ等の情報発信により，観光客等に届き，誘客に連動
 - ・ 成果指標～到達度や関心度が前年度を上回る数値（数値は 30 年度に設定）
- 旅行商品造成
 - ・ 目 標～旅行会社が観光情報素材集「旅の素」を組み込んだ旅行商品の造成
 - ・ 成果指標～旅の素の観光素材における旅行商品造成割合（数値は 30 年度に設定）

(3) 職員による活動強化

【具体的な取組】

ア 観光情報発信

○ 質の向上

- ・ リアルな情報発信のための取材活動（口コミ的信息発信）

〔この活動と連動する新規取組・事業〕

- ・ 第三者との連携検討
- ・ 着地型商品の情報の発信（サイト販売）
- ・ 県インバウンドサイトのアクセス情報を活用した情報内容の充実

○ 量の増加

- ・ 地域メディアへの営業活動強化

○ 重点広報の設定

平清盛公生誕 900 年，広島城浅野氏入城 400 年 (H31)，福山城築城 400 年 (H34)，朝鮮通信使（瀬戸内：下蒲刈，鞆），比婆いざなみ（神話），備後国府・天領，日本妖怪博物館 (H31) [三次]

イ 旅行商品造成支援

- ・ 旅行会社との関係強化

〔この活動と連動する新規取組・事業〕

- ・ 法人等を対象とした団体旅行誘致